

9月1日(日)黒潮町総合防災訓練

今年度も南海トラフ地震を想定した訓練を町内全域で実施します。

普段できていないことは、もしもの時でもできません。実際に避難してみる、各地区の訓練に参加していただくことが大切です。

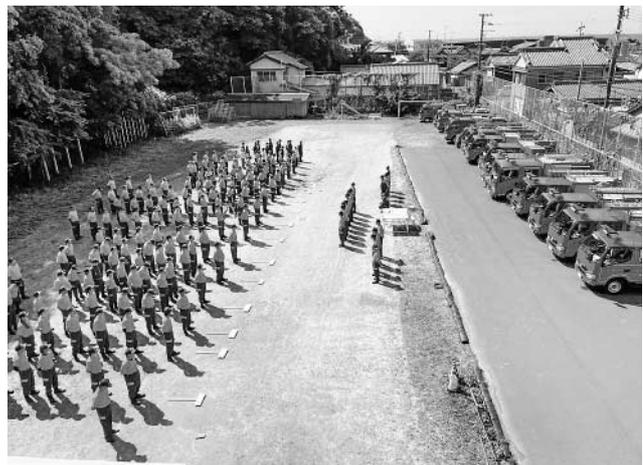
◆訓練の内容

午前8時30分ごろにサイレンや緊急放送で災害発生(訓練)をお知らせします。ご自宅でシェイクアウト訓練(身を守る行動)を行った後、お住まいの地区の避難場所に避難しましょう。避難してから各地区で計画された訓練を実施します。

黒潮町消防団夏季訓練

6月16日(日)、黒潮町消防団夏季訓練を行いました。今年は、消防団員が救急救命講習や災害対応アプリの確認、火災性状の講習を受け、緊急時の対応について再確認しました。

当日は、汗ばむほどの晴天となり、額に汗をにじませながらの熱気あふれた訓練となりました。参加した消防団員の皆さん、関係者の皆さん大変お疲れさまでした。



住まいの耐震化はお済みですか？

町では、補助制度を設けて木造住宅の耐震化を進めています。

令和6年能登半島地震では、倒壊した建物の下敷きになったことなどによる「圧死」が死因として最も多く報告されています。こうした直接的な被害だけでなく、倒壊によって建物内に取り残されてしまうと、津波に襲われたときに避難ができない、救助もできない状況といったことが想定されます。建物倒壊により避難する道路をふさいでしまう可能性もあります。

特に、昭和56年以前に建築された住宅は揺れによる倒壊の恐れがあることから、対象となる家屋は耐震診断を無料で行っています。その後、耐震設計・耐震改修へ進むに当たっても補助制度を設けていますので、気になる場合は相談など含めて下記までご連絡ください。

この他にも、コンクリートブロック塀の撤去や家具の転倒防止に関する補助制度もありますので、積極的に活用をご検討ください。

